

【生命環境化学科<生命環境化学コース> 平成21年度(2009年度)入学者用】

区分	必修	科目名	単位数	開講期	1年	2年	3年	4年
一般 共 通 科 目	◎	教養基礎ゼミ	2	前	●			
		思想と宗教	2	後		●		
		哲学	2	前		●		
		社会学	2	前	●			
		国際関係論	2	後	●			
		歴史	2	後	●			
		生活健康科学	2	休講	●			
		文化論	2	前	●			
		言語文化論Ⅰ(中国)	2	前	●			
		言語文化論Ⅱ(中国)	2	後	●			
		言語文化論Ⅰ(ドイツ)	2	前	●			
		言語文化論Ⅱ(ドイツ)	2	後	●			
		教育と社会	2	前	●			
		ボランティアの研究	2	前	●			
		スポーツ文化論	2	後		●		
		心理学	2	前		●		
		日本国憲法	2	後		●		
		経済学	2	後			●	
		経営学	2	前			●	
		体育実技Ⅰ	1	前	●			
		体育実技Ⅱ	1	後	●			
	小計(21科目)	40						
		日本事情Ⅰ ※1	2	休講	●			
		日本事情Ⅱ ※1	2	休講	●			
		日本経済Ⅰ ※1	2	前	●			
		日本経済Ⅱ ※1	2	後	●			
		日本語Ⅰ ※1	2	前	●			
		日本語Ⅱ ※1	2	後	●			
		小計(6科目)	12					
外国語 科 目	◎	英語Ⅰ	1	前	●			
	◎	英語Ⅱ	1	後	●			
	◎	英語Ⅲ	1	前		●		
	◎	英語Ⅳ	1	後		●		
	◎	英語演習Ⅰ	1	前	●			
	◎	英語演習Ⅱ	1	後	●			
	◎	英語演習Ⅲ	1	前		●		
	◎	英語演習Ⅳ	1	後		●		
	△	TOEIC初級Ⅰ	1	前			●	
	△	TOEIC初級Ⅱ	1	後			●	
	△	TOEIC中級Ⅰ	1	前				●
	△	TOEIC中級Ⅱ	1	後				●
	小計(12科目)	12						
数学 系 科 目	○	基礎線形代数 ※2	2	前	●			
		基礎線形代数演習	2	前	●			
	○	応用線形代数 ※2	2	後	●			
		応用線形代数演習	2	後	●			
	○	微分学 ※2	2	前	●			
		微分学演習	2	前	●			
	○	積分学 ※2	2	後	●			
		積分学演習	2	後	●			
	○	確率統計学 ※2	2	前		●		
	○	微分方程式 ※2	2	後		●		
	小計(10科目)	20						
理 学 系 科 目	◎	基礎化学実験	2	前	後	●		
	◎	基礎化学演習	1	前	後	●		
	◎	展開化学	2	後	●			
	◎	展開化学演習	1	後	●			
	◎	ライフサイエンス	2	前	後	●		
	○	基礎物理実験 ※3	2	前	後	●		
	○	生物学実験 ※3	2	前	後		●	
	○	基礎化学計算 ※2	2	後	●			
		基礎生物学	2	前	後	●		
		生物学	2	後	●			
		基礎物理学	2	前	後	●		
		物理学Ⅰ	2	後	●			
		物理学Ⅱ	2	前	後	●		
		物理学演習Ⅰ	1	後	●			
		物理学演習Ⅱ	1	前	後	●		
		地学	2	後	●			
		地学実験	2	後	●			
		地球科学	2	前	後	●		
	小計(18科目)	32						

区分	必修	科目名	単位数	開講期	1年	2年	3年	4年
生 命 環 境 化 学 専 門 科 目	◎	生命環境化学特論	2	前	●			
	◎	コンピュータ実習Ⅰ	2	前	●			
	◎	コンピュータ実習Ⅱ	2	後	●			
	◎	生命環境化学基礎実験Ⅰ	2	前	後	●		
	◎	生命環境化学基礎実験Ⅱ	2	後	●			
	◎	生命環境化学専門実験Ⅰ	2	前	後		●	
	◎	生命環境化学専門実験Ⅱ	2	後	後		●	
	◎	生命環境化学ゼミ	2	後	後		●	
	○	生命環境化学特論A ※4	2	後	後		●	
	○	生命環境化学特論B ※4	4	後	後		●	
	○	生命環境化学調査研究 ※5	2	前	後			●
	○	卒業研究 ※5	4	後	後			●
		有機化学Ⅰ	2	前	後	●		
		有機化学Ⅱ	2	後	後	●		
		有機化学演習	1	後	後	●		
		高分子化学	2	後	後		●	
		有機材料化学	2	後	後		●	
		有機反応論	2	前	後		●	
		物理化学Ⅰ	2	前	後	●		
		物理化学Ⅱ	2	後	後	●		
		物理化学演習	1	後	後	●		
		分析化学	2	前	後	●		
		機器分析	2	前	後		●	
		電気化学	2	前	後		●	
		表面科学	2	後	後		●	
		無機化学Ⅰ	2	前	後	●		
		無機化学Ⅱ	2	後	後	●		
		コンピュータ化学	2	前	後		●	
		無機材料化学	2	前	後		●	
		触媒化学	2	後	後		●	
		生体分子化学	2	前	後	●		
		代謝化学	2	後	後	●		
		酵素化学	2	後	後	●		
		分子生物学	2	前	後		●	
		細胞生物学	2	前	後		●	
		バイオテクノロジー	2	後	後		●	
		生体機能工学	2	後	後		●	
		神経生物学	2	後	後		●	
		環境計測Ⅰ	2	前	後	●		
		環境計測Ⅱ	2	後	後	●		
		環境計量Ⅰ	2	前	後	●		
		環境計量Ⅱ	2	後	後	●		
		環境化学	2	前	後	●		
		環境関係法規	2	後	後	●		
		資源化学	2	前	後	●		
		環境分析	2	後	後	●		
		化学工学概論	2	後	後	●		
		安全工学	2	前	後	●		
		工業化学	2	後	後	●		
		インターンシップ	2	前	後	●		
	△	情報処理Ⅰ	2	前	後	●		
	△	情報処理Ⅱ	2	後	後	●		
	△	生命環境化学特別演習	2	前	後	●		
	小計(53科目)	108						

《平成22年度版学生便覧》

- (注記1) 必修欄の◎印は、必修科目を示す。
 (注記2) 必修欄の○印は、選択必修科目を示す。
 (注記3) 必修欄の△印は、自由単位の科目を示す。
 (注記4) ※1は、留学生の履修科目を示す。
 (注記5) ※2の選択必修科目のうち、計2単位の取得を必修とする。
 (注記6) ※3の選択必修科目のうち、計2単位の取得を必修とする。
 (注記7) ※4は、早期卒業見込者の履修科目を示す。
 早期卒業の場合は、4年次の生命環境化学調査研究及び卒業研究に替え、
 3年次に生命環境化学特論A及び生命環境化学特論Bを修得しなければならない。
 (注記8) 卒業研究(※5)の履修は、生命環境化学調査研究(※5)の修得を条件とする。

◇生命環境化学科「生命環境化学コース」における進級・卒業要件は、次のとおりです。

【生命環境化学科<生命環境化学コース> 平成21年度(2009年度)入学者用】

区 分		2年への進級	3年への進級	4年への進級	卒 業
一般共通科目	◎必修	2学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 30単位以上 を修得していなければなりません。	3学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 70単位以上 を修得していなければなりません。	10 単位	10 単位
	○選択必修			-	-
	選 択			16 単位	16 単位
	小 計			26 単位	26 単位
共通基礎科目	◎必修	2学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 30単位以上 を修得していなければなりません。	3学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 70単位以上 を修得していなければなりません。	8 単位	8 単位
	○選択必修			4 単位	4 単位
	選 択			16 単位	16 単位
	小 計			28 単位	28 単位
専 門 科 目	◎必修	2学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 30単位以上 を修得していなければなりません。	3学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目及び専門科目に関して、自由単位を除き、 70単位以上 を修得していなければなりません。	16 単位	16 単位
	○選択必修			-	6 単位
	選 択			36 単位	48 単位
	小 計			52 単位	70 単位
合 計		30 単位	70 単位	106 単位	124 単位

<履修上限について>

- ◇1年間に履修できる単位数の上限は、50単位とする。
- 但し、教職科目、自由単位科目、インターンシップ及び科目に(再)の付く再履修科目は、履修上限に含めない。

<自由単位について>

- ◇各学年の進級及び卒業に必要な単位数のなかには、自由単位を含めることができない。
- 自由単位は、次のとおり、各教育課程に規定した単位数を超えて修得した単位のことをいう。
 - ①一般共通科目において、必修10単位を含め、26単位を超えて修得した単位。
 - ②共通基礎科目において、必修8単位、選択必修4単位を含め、28単位を超えて修得した単位。
 - ③自由単位科目(△印の科目)及び教職科目にて修得した単位。

<振替加算する単位について>

- ◇共通基礎科目の選択必修科目から4単位を超えて修得した単位は、選択科目に振替加算する。

<進級及び卒業判定について>

- ◇2年への進級は、休学期間を除き、1年以上在籍している1年の学生を対象とする。
- ◇3年への進級は、休学期間を除き、1年以上在籍している2年の学生を対象とする。
- ◇4年への進級は、休学期間を除き、1年以上在籍している3年の学生を対象とする。
- ◇卒業は、休学期間を除いて4年以上(8年以内)在籍し、卒業研究を修了している4年の学生を対象とする。
- 卒業には、学費を全納していなければならない。

<早期卒業について>

- ◇早期卒業については、早期卒業の認定基準を満たしていなければならない。

<留年生の復級について>

- ◇留年した学生が留め置かれた学年で、自由単位を除き、所定の単位を修得した場合は、教授会の議をへて該当学年への進級を認める。